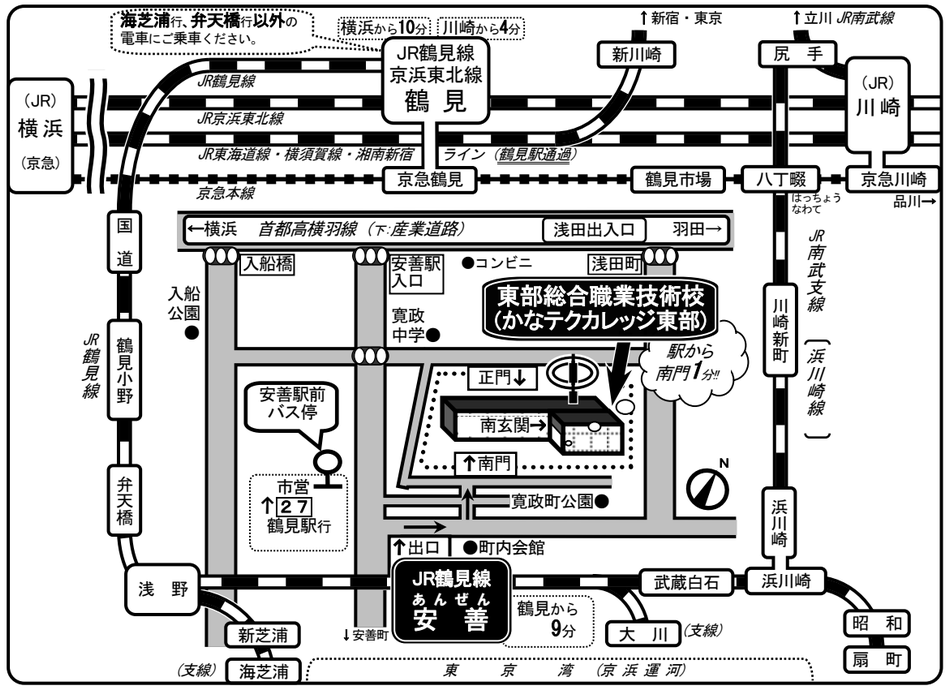
東部総合職業技術校（かなテクカレッジ東部）

交　通　案　内



交通：ＪＲ鶴見線「安善」駅下車徒歩１分（南門）

東部総合職業技術校（かなテクカレッジ東部）

電話（０４５）５０４－２８００（代表）

横浜市鶴見区寛政町２８－２

ホームページURL

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j3c/

職業能力開発に関する総合的なご相談は
こちらでもお受けします

人材育成支援センター

電話（０４５）３６３－１２３４

横浜市旭区中尾２－４－１

ホームページURL

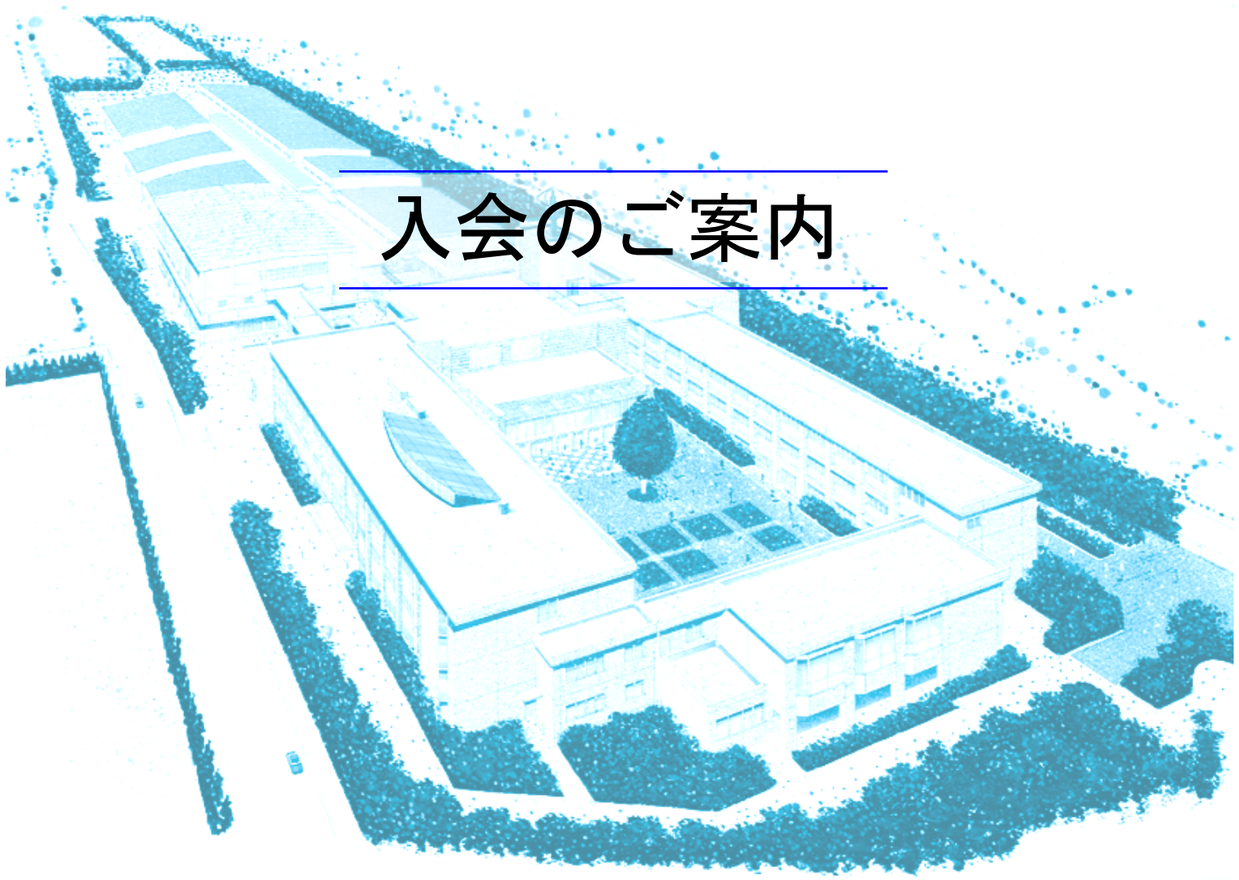
http://www.pref.kanagawa.jp/docs/bt2/jinzai/

R100
古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

作成：神奈川東部職業能力開発推進協議会 事務局
（東部総合職業技術校（かなテクカレッジ東部）内）
２０２５年 ４月

企業・団体の
ネットワーク

神奈川東部職業能力開発推進協議会



入会のご案内

会 員 募 集

当推進協議会は、事業所相互間の連携を図るとともに、企業内訓練及び公共職業訓練の推進を図り、職業能力開発の充実に努めることを目的としております。

東部総合職業技術校の開校に伴い、昭和49年以降順次設立された各地区推進協議会を発展的に拡大し、平成２０年４月に新たな組織として設立しました。

今後、東部総合職業技術校と連携し、従業員の職業能力の開発、向上や業種を超えた企業間の交流など、さまざまな企業活動の支援を行います。

年 会 費　　６，０００円

入会のご案内

主な事業

1. 会員を対象とした研修会、見学会の実施
2. 企業内で実施する教育訓練への協力
3. 大規模、総合校のメリットを活かした、会員の交流会の開催
4. 優秀な技術･技能者を表彰
5. 会員向けのメールやホームページによる情報提供
6. 就職説明会等の開催による会員企業の求人活動に対する情報提供

就職説明会の様子

詳しくは、当推進協議会事務局にお問い合わせください。

＜神奈川東部職業能力開発推進協議会　事務局＞

〒２３０－００３４　横浜市鶴見区寛政町２８－２

東部総合職業技術校（かなテクカレッジ東部）　内

電　話　（０４５）５０４－２８１０・２８１２
ﾌｧｸｼﾐﾘ　（０４５）５０４－２８０１
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞURL　https://suishin-east.jp/

東部総合職業技術校の概要

～愛称は「かなテクカレッジ東部」～

神奈川県が進めている高等職業技術校再編整備計画に基づき、平成20年４月に新しい総合型の職業技術校として、**東部総合職業技術校（かなテクカレッジ東部）**が、横浜市鶴見区にオープンしました。

Ⅰ　充実した訓練の実施

【訓練コース】（全16コース）

○ 工業技術分野（９コース）

- チャレンジプロダクト　（１年・延定員30名）
- セレクトプロダクト　（１年・延定員40名）
- CAD/CAMものづくり　（１年・延定員20名）
- ３次元CAD&モデリング　（１年・延定員20名）
- 電　気　（１年・延定員20名）
- IoTソリューション　（２年・延定員60名）
- CARエンジニア　（２年・延定員60名）
- 機械ＣＡＤ　（６月・延定員40名）
- 溶接･板金　（６月・延定員20名）

○ 社会サービス分野（２コース）

- ケアワーカー　（６月・延定員60名）
- 給食調理　（６月・延定員60名）

○ 建築技術分野（５コース）

- 建築設計　（１年・延定員20名）
- GREEN×ガーデナー　（１年・延定員20名）
- GREEN×メンテナー　（６月・延定員20名）
- 壁装・床施工　（６月・延定員40名）
- ビル設備管理　（６月・延定員60名）

Ⅱ　従業員の技術・技能向上のためのスキルアップセミナーを実施

「スキルアップセミナー」には、あらかじめ講座内容をお示しして受講希望者を募集する「メニュー型」と、企業などの方々のご希望の内容に応じて講座の内容を個別に設定する「オーダー型」があります。

オーダー型では、次の分野のご注文をお受けします。

- 機械加工　・機械CAD　・溶接
- 板金　・電気　・電子　・制御
- 介護福祉　・調理
- 建築CAD　・内装　・造園

○ 休日・夜間の実施のご要望にも応じます。

○ 受講料は１単位（2日）あたり、１人2,000円からです。

※ テキスト代、材料費等は、別途負担となる場合があります。

Ⅲ　熟練技術・技能を若年者に伝授する「かながわものづくり継承塾」を開催

熟練の技術・技能の習得に向けて、高度熟練技能者等が講師となって実施します。